

9日間で6,500人

〜三楽荘が好評〜

東城支所地域振興室 ☎08477-215003

夢街道ルネサンスに認定された街道東城路を中心に開催された「東城まちなみぶらり散歩ギャラリー」の期間中（10月29日〜11月6日）、国登録有形文化財三楽荘に約6,500人が来館しました。4月1日から11月6日までの延べ来館者数は、約12,000人の上っています。

三楽荘ではこの期間、指画作家の濱田珠鳳さんの実演、浅田重子さんのパッチワーク作品などを展示。また、琴や蓄音機のコンサート、保育所園児によ



濱田珠鳳さんの指画実演



保育所園児の「藤娘」演舞

る演舞なども行われま

した。来館者からは「どこか懐かしく、見ている飽きないすてきな建物」「建物と共に素晴らしい作品の数々に感動した」「思い入れがある三楽荘が修復され、きれいによみがえりうれしい」などの声が寄せられています。

同ギャラリーを主催した東城まちなみ保存振興会は「三楽荘は広く認識されつつあり、市民の皆さんが積極的にまちづくりに携わろうという機運も高まりつつある。地域活性化の拠点として生かすとともに、周辺施設との連携を強め、市街地だけでなく市域全体が活気づいてほしい」と話しています。

三楽荘は、市民の文化活動の支援や交流を促進することを目的の一つとしています。お気軽にご利用ください。

安心・安全な毎日のために

冬季の救急事故に注意しましょう!!

《入浴事故》

冬季は、暖かい部屋から冷えた部屋に移動した時や、冷えた浴室で熱いお湯の浴槽につかったときなど、大きな温度変化により心臓や血管に負担がかかり、脳卒中や心臓発作などが発生しやすくなります。

☆対策

- 脱衣所・浴室を暖房し、温度差を少なくして入浴する。
- 飲酒・食事直後は入浴を控える。
- 高齢者が入浴している場合は、時々家族が声を掛けたり、様子を見に行ったりする。

もし、入浴事故が発生したら

- ① ただちに、呼吸ができる状態にしてください。
- ② 心肺停止状態で発見した場合は、素早く救急車を要請し、心肺蘇生を実施してください。

《窒息事故》

冬季は、もちをのどに詰まらせて窒息する事故が増加します。特に多いの

庄原消防署 ☎0824-72-9911
東城消防署 ☎08477-214005

が、かむ力や飲みこむ力が弱くなった高齢者です。また、もちだけでなく、肉やゼリーなどでも窒息することがありますので、子どものいるご家庭も注意が必要です。

☆対策

- 小さく切って食べやすい大きさにして、水分を取りながら食べる。
- 急いで飲み込まず、ゆっくりかんで食べる。

もし、のどに詰まらしたら

- 救急車を要請するとともに、ただちに次の方法で異物の除去を試みます。
- ① 咳をすることが可能であれば、できるだけ咳を続けさせ吐き出させます。
 - ② 手の付け根で傷病者の肩甲骨の間を力強く何度も連続してたたく。

反応がない場合、反応があっても途中で反応がなくなられた場合は、心肺蘇生を実施してください。

○ 消防署出張所では、救急教室、救命講習の申し込みを随時受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

